

KHJ秋田ばっけの会便り



KHJ秋田ばっけの会 会報No.92 (2023年5月号)

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

第82回「集い」 5月14日(日)

14名の参加で行いました。横手SのTe様、NPOのOh様、社協のFy様も参加下さいました。この日は、「母の日」、代表代理のStさんから「世のお母さんたちありがとう。自分のことも大事にしてね。」とのあたたかいメッセージでスタートしました。

各家族の変化や心境に加えて、最近の国や県内の動きなど(※下記)で各々の考えを、参加の皆さんから話していただきました。〈期待しているが、個々にできることはやっていきたい〉〈背中を押してもらえる時代が来た〉〈時代は少しずつ変化している〉など出されました。

皆さんのお話の中から、一つ目は、「母の日」にちなんで〈様々考え、そのことに疲れてしまった〉「親子」「人と人」の関わりを紡いでいくということは〈もの凄いエネルギーが必要なのだ〉と、改めて考えた一言でした。二つ目は、日頃支援にあたっておられる方々のお話から。それぞれの方の支援の仕方や立ち位置のようなものが全くと言っていいほど違っておられること。いつも、人は一人一人皆違う、という話題になっていますが、支援の方々も一人一人皆違うのだという、当たり前のことに気づかされました。違ってはいるからこそいいのではないかと。

「コミュニケーション」の「練習」という、今後深めていきたい話題も出されました。

「居場所」(第70回) 5月20日(土)



13名の参加で行いました。今回は、Stさんからの投げかけ「St本人が気づかないStの良いところ(強み)を」に参加の皆さんがそれぞれ話してくれました。Stさんの良さとともに発言した皆さんの温かい眼と的確な表現に感心しました。[リフレーミング reframing]の一つのことです。

続いて、Kkさんの提案で[価値観ババ抜き]を行いました。参加の皆さんの意外な一面が見られたりして、新鮮な有意義な時間でした。

当事者運営スタッフがいろいろ考え工夫してくれて、とてもいい展開になりました。事務局の高齢者にとって、毎回新しい考えや方法の学習の場にもなっています。ご家族の皆さんも、ぜひ参加して、自身の知識や技術をアップデートしたり[リフレーミング]したりしてみませんか。

秋田ばっけの会 2023年6月の予定

- 第83回「集い」 ・総会(事業・会計報告)も行う予定です。
日時; 2023年 6月10日(土) 13:30~15:30
会場; 秋田市役所内センター3階 洋室2・3
- 本人の会「居場所」
日時; 2023年 6月17日(土) 13:30~15:30
会場; 秋田市役所内センター3階 和室1・2
- 運営ミーティング 6月10日、「集い」後に予定しています。



《 報 告 ・ 情 報 ・ 紹 介 》

★ 厚生労働省が、ひきこもりの人や家族の支援のための『マニュアル』を策定する方針であることが報道されました(秋田さきがけ5月10日)。これまで『10代・20代を中心とした「ひきこもり」をめぐる地域精神保健活動のガイドライン』(2003年)、『ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン』(2010年)が作成され、支援現場で利用されて来ていますが、実態にそぐわないとして、KHJでも新たな定義やガイドラインの必要性を訴えていました。これまでの「医療」中心から「伴走型」への転換を考えているとのこと。5月10日の記事では、以前この「便り」でもご紹介した神奈川県大和市の取り組みも掲載されています。

★ 3月31日に内閣府が全国のひきこもりの人の推定数を発表してから、4月5月はその関連記事が各紙面に続きました。朝日新聞は、高知県や愛知県における当事者の目線での取り組みを紹介した他、「ひきこもり146万人」のタイトルで5回の特集を掲載しています。秋田さきがけも社説や特集で取り上げ、「秋田ひきこもりラボ」についても数回伝えております。

★ 同様に、4月5月にかけてひきこもりの人等に関連した新しい事業の紹介記事も相次ぎました。ひきこもりの人などの就労サポートを行う福祉事業所や不登校の子と家族の居場所などです。能代市では、能代市社会福祉協議会が商店街の一角に相談や集える場所“まるっとステーションまちなか”を開設したとのことです。

* 皆さまも、新しい情報をぜひお寄せ下さい。

★ 「集い」に参加された団体の方々から催し物のご案内をいただきました。

* いろいろな出会いの場、新しい一歩のきっかけになるかもしれません。

『ゆる〜く楽しむ写真教室』(6/3、7/29、11/23)

* 場所は、秋田県心身障害者総合福祉センター(秋田市)

* お問い合わせは、社会福祉法人秋田県身体障害者協会(坂本さん)018-864-2780

『あなたの居場所』毎週金曜日開催*場所は秋田県南部男女共同参画センター(横手市)

* お問い合わせは高橋悦子さん(横手しゃべりば・カウンセラー)090-1551-0023

『未来を耕すプロジェクト 休耕地(田)を活用した畑作り』*お問い合わせは、秋田市東部サービスセンター(いーぱる)内 東部地域づくり協議会018-853-1683

★ KHJ関係の情報です。

*

KHJ本部から、平成4年度事業の報告書等が届きました。

『オンラインを活用したひきこもり支援の在り方に関する調査報告書』

『ひきこもり つながる・かんがえる対話交流会報告書2022』

『ひきこもりピアサポーター養成研修・活動・関係等 報告書』

『支部活性化研修のアンケート結果報告』

DVD『第16回KHJ全国大会 in 兵庫』

「集い」の際にも閲覧しますが、関心のある方は“秋田ばっけの会”事務局へ。

*

*

“KHJいわて石わりの会”から会報第33号(2023年4月)が届いています。

新年度にあたっての佐々木善仁代表のご挨拶と内閣府の調査結果について書かれています。

*

既にお伝えしていましたが、今年度の「KHJ通常総会・支部長会議」が、6月18日(日)12時30分~16時40分、ハイブリッドで行われます。“秋田ばっけの会”はオンライン参加(ZOOM)の予定です。新しい情報等を皆さまにお伝えできると思います。

*

※新型コロナウイルスへの行動は緩和されましたが、感染の危険がなくなったわけではありませんので、状況によっては「集い」「居場所」を中止せざるを得ないことがあります。参加を考えておられる方は、事前に事務局にお問い合わせ下さい。各自引き続き対策をお願いします。

※通院などで事務局不在の場合もありますので、ご連絡やお問い合わせは、できればE-mailか携帯電話のSMSをお願いします。

※E-mailアドレスを登録または携帯電話の番号をお知らせいただければ、本部からの急なご案内や事務局からの緊急の連絡などがしやすくなります。ご希望があれば「便り」をメールでお届けすることも可能です。ご協力よろしくをお願いします。

ご連絡・お問い合わせ・ご希望は下記アドレスへどうぞ。 



KHJ秋田ばっけの会事務局 ; 090-9539-2365
khjakitabakke@gmail.com

♡感謝

・大仙市の It 様と秋田市の Ss 様から会費を、秋田市の Sy 様から封筒とセロテープを、秋田市の It 様からお手紙とご寄付を、井川町の Ia 様から切手をいただきました。
・「集い」「居場所」に参加の皆さま方からカンパやお菓子をたくさんいただきました。『たびだち』もお買い求めいただきました。
・電話やメールなどでの連絡、お問い合わせやご相談もたくさんありました。

★ 年会費とカンパへのご協力をお願いします。

* 切手やコピー用紙、封筒などの物品も大歓迎です。

* 送金は、北都銀行 檜山支店 (名義) KHJ秋田ばっけの会 事務局長 妹尾弘 (店番) 015 (口座番号) 8108428